

本県の防災教育の現状

保健体育課
防災教育・安全班

1

1 本県防災教育の変遷

- ◆平成23年 3 月の東日本大震災を受け、平成24年度から保健体育課に防災教育・安全班を配置
- ◆平成25年度から防災キャンプなど、学校等で地域住民も参加できる体験型の事業にも取り組む
- ◆平成27年度から学校安全の 3 領域（交通安全・生活安全・災害安全）に事業を拡充し、現在に至る

2

2 具体的な取組状況（1）

◆県教育委員会の取組

○ 研修会の開催

○ 学校安全外部指導者派遣事業

○ 地域連携安全・安心推進事業

◆学校における取組

○ 地域と連携した防災訓練等の実施

3

研修会の開催

（安全管理指導者研修会・災害安全指導者研修会）



文部科学省の調査官による講演



グループでの協議・演習

4

研修会の開催

(安全管理指導者研修会・災害安全指導者研修会)



地域の学校安全担当教員へ研修内容の伝達

5

学校安全外部指導者派遣事業



＜自衛隊＞

講話や装備品の展示・体験



＜気象台＞

防災紙芝居



＜国土交通省＞

洪水・土砂災害についての
講話



＜県総合防災課＞

避難所運営ゲーム



＜秋田大学＞

防災マップづくり

6

地域連携安全・安心推進事業



シヨート避難訓練(給食時)

地域防災マップ
づくり



避難所開設訓練



地域連携安全・安心推進事業



能代東中・第五小による地域防災安全マップづくり

2 具体的な取組状況（2）

◆県教育委員会の取組

○ 研修会の開催

○ 学校安全外部指導者派遣事業

○ 地域連携安全・安心推進事業

◆学校における取組

○ 地域と連携した防災訓練等の実施

9

由利工業高校 地域合同避難訓練



緊急避難場所として開設する訓練



校舎に保管されている石脇
西保育園の非常用備品

10

由利工業高校 地域合同避難訓練



園児や高齢者など、要配慮者の避難を高校生が支援



公的機関へ引き継ぐための
避難者リストの作成

11

由利工業高校 MESAプロジェクト (4学科の英語表記の頭文字)



機械科「電動ポンプ」



電気科「人力発電用自転車」



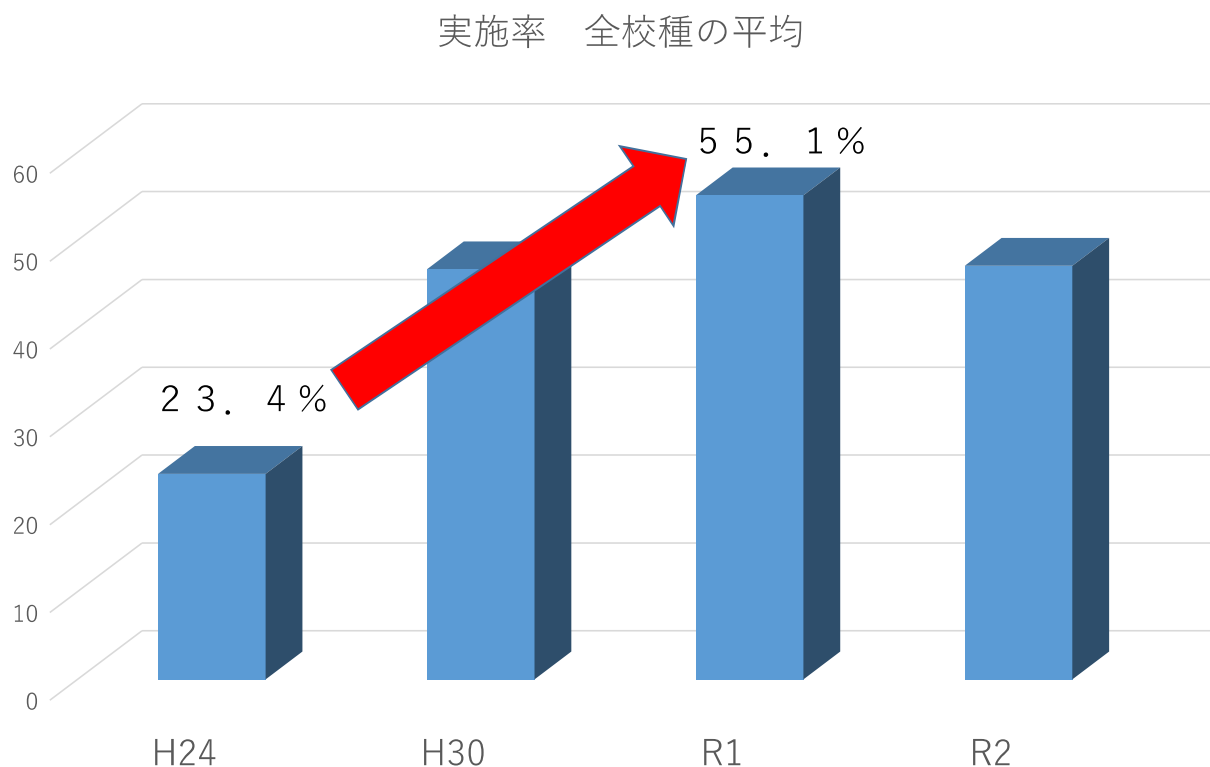
環境システム科
「ソーラー蒸留装置」



建築科「簡易間仕切りキット」

12

地域と連携した防災訓練等の実施率



13

3 本県防災教育の課題

- ◆児童生徒が一人での避難行動（登下校時、在宅時等）
- ◆地域における防災教育の温度差
- ◆学校と自治体防災部局や地域との連携

14